

1 コレクション展示コーナー

本学が所蔵する美術、工芸、デザインに関する作品や資料約6,000点を特別展や企画展を通じてさまざまな切り口でご紹介していきます。

＝ 展覧会スケジュール ＝

「新収蔵作品展2020」

4月7日(火)～5月27日(水)

令和元年度に新たに購入あるいは寄贈を受けた芸術資料を中心として、本学の収蔵作品を展示公開いたします。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため「新収蔵作品展2020」「卒業・修了制作買上作品セレクション2020」は中止とします。



佐藤一郎「ぬい二十歳立像」2004年

「卒業 修了制作 買上作品セレクション2020」

6月4日(木)～7月28日(火)



高橋直宏「噛み合わせについて」2019年

本学では、卒業・修了制作と論文の中から優秀な作品を選考して購入する買上制度を通じて、開学間もない昭和24年以来、900点を超える作品を収集してきました。近年買い上げとなった作品の中から約20点をとりあげてご紹介します。

前期：「平成の百工比照
—漆工の素材・道具・技法—」
10月5日(月)～10月30日(金)

後期：「平成の百工比照
—金工の素材・道具・技法—」
11月16日(月)～12月11日(金)

平成21年度から本学が金沢市と協働で着手した「平成の百工比照収集作成事業」の中から、漆工・金工分野の資料を特集展示します。工芸の素材や制作のための道具類、制作工程・技法の見本から製品に至る一連の資料と記録映像をご覧いただけます。



山中漆器 肉合研出蒔絵工程見本

2 平成の百工比照 展示・閲覧コーナー ～全国の産地から収集した現代工芸資料の一大標本～

金工、染織、漆工、陶磁の分野ごとに、技法、工程、材料に関わる見本や道具類、完成した製品など約5600点が収蔵箱に納められており、好きな資料を棚から自由に取ってご覧いただけます。また、工芸技法を超高精細の4K画質で記録した映像もお楽しみいただけます。

○陶磁(2300点)



- ・各種釉薬の色見本
- ・九谷焼描画彩色技法見本
- ・大堀相馬焼(福島)、丹波焼(兵庫)、萩焼(山口)、高取焼(福岡)、壺屋焼(沖縄)ほか全国28産地の製品見本

○金工(1600点)

- ・重ね象嵌、空目金、真土型等各種工程見本
- ・銅合金着色、セラミック電着塗装ほか各種着色見本
- ・南部鉄器(岩手)、燕三条(新潟)、高岡銅器(富山)ほか各産地の製品見本



○漆工(1100点)



- ・会津塗(福島)、輪島塗・山中漆器(石川)、香川漆器(香川)、琉球漆器(沖縄)ほか技法・工程見本
- ・粉見本・道具見本
- ・津軽塗(青森)から琉球漆器(沖縄)の全国18産地の製品見本

○染織(600点)

- ・津軽こぎん(青森)、ぜんまい白鳥織(秋田)、能登上布・手描友禅(石川)、琉球びんがた(沖縄)ほか全国40以上の産地の製品見本や工程見本
- ・伊勢型紙(三重)見本



photo: Mitsu Tsutomu

開室カレンダー

※2020年8、9月及び2021年1、2、3月は開場いたしません。
都合により開室日程を変更する場合があります。

●：10時～17時

